

**がんばろう
末崎!**
津波なんかに
負けない!

館報まっさき

第325号
令和4年1月20日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話 (F兼) 29-2955

年頭の挨拶

令和4年の年頭にあたり、新年の挨拶を申し上げます。今年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が実現し、経済活動が活発化し、市民生活が元気に戻りつつあります。令和4年の年頭に、市民生活が元気に戻りつつあります。今年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が実現し、経済活動が活発化し、市民生活が元気に戻りつつあります。令和4年の年頭に、市民生活が元気に戻りつつあります。今年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が実現し、経済活動が活発化し、市民生活が元気に戻りつつあります。

末崎町の石碑・祠・神社

- 53 八幡神社(八幡宮・八幡様・八幡社)について ~ その1
- (1) 八幡神社とは
総本社は大分県宇佐市にある宇佐神宮で、祭神は第15 第応神天皇(おうじんてんのう) (270 ~ 310年)で、別名 誉田別尊(ほんだわけのみこと)です。571年(欽明天皇の時代)の創建。京都の岩清水八幡宮は、宇佐神宮より勧請したものであり、鎌倉の鶴岡八幡宮は、岩清水八幡宮より勧請したものとされています。
- (2) 仏教守護の神様から皇室守護、そして武神へ
八幡様は、はじめは鍛冶や製鉄関係者の祀る神との説もありますが、早くから仏教を守護する八幡大菩薩として信仰されるとともに、道鏡(どうきょう)が皇位につこうとする野望を和氣清麻呂が八幡神の託宣をもって阻止したことから、皇室の守護神とされました。中世には石清水八幡宮で源氏の源義家が元服し、八幡太郎と名乗ったこと等から、源氏の八幡信仰が爆発的に広まり、さらに「弓矢の神」「武人の神」として全国的に広まりました。
- (3) 末崎町の八幡神社
① 泊里の八幡神社 「泊里濱禰宜山鎮座」とある。
祭神 応神天皇 (おうじんてんのう)
勧請 西館城主 武田式部太夫の祖先の勧請したる社なりと伝ふ。勧請年月日 不詳
社殿 神殿三尺四方 拝殿二間半に二間
棟札 改築や屋根替等の棟札が7枚のこされています。一番古いものは「造立 享保4年(1719) 6月 肝入 治兵衛」で、一番新しいものは「屋根替 明治41年(1908) 4月22日」となっています。(末崎村誌 109ページより) (紀)



泊里 禰宜山鎮座の八幡神社

まっさき地区では、令和4年の年頭に、市民生活が元気に戻りつつあります。今年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が実現し、経済活動が活発化し、市民生活が元気に戻りつつあります。令和4年の年頭に、市民生活が元気に戻りつつあります。今年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が実現し、経済活動が活発化し、市民生活が元気に戻りつつあります。

★しつげいこ
かつて当地には「しつげいこ」というものがあつた。
24日、わがまちの歳旦祭が行われ、多くの市民が参加し、新年の恒例行事として大いに盛り上がりました。この日は、朝早くから多くの人が集まり、お正月の飾りつけや、お雑煮の作り置きなどが行われ、大いに盛り上がりました。この日は、朝早くから多くの人が集まり、お正月の飾りつけや、お雑煮の作り置きなどが行われ、大いに盛り上がりました。

地元の集落に、お正月の恒例行事として大いに盛り上がりました。この日は、朝早くから多くの人が集まり、お正月の飾りつけや、お雑煮の作り置きなどが行われ、大いに盛り上がりました。この日は、朝早くから多くの人が集まり、お正月の飾りつけや、お雑煮の作り置きなどが行われ、大いに盛り上がりました。

主 催	日 時	会 場	参加資格	参加料	その他
★ふれあいラージボール卓球大会	2月1日(火) 午前9時30分〜12時	末崎地区 助け合い協議会 体育室	(1) ダブルス戦とする (2) セットマッチで行う	無料	試合当日までにご参加いただけます。
★末崎地区公民館杯 ボッチャ大会	2月25日(金) 午前9時30分〜12時	大船渡市中央公民館 末崎地区公民館 体育室	(1) チーム対抗とする (2) 総対戦のリーグ戦とする (3) 3人対3人で対戦し、持玉は1人2球とする	無料	末崎地域住民(誰でも参加できます)
その他					参加者全員に参加賞